

教育成果指標リスト

※指標(小項目)には、紙幅の都合上、質問文・選択肢や用語の定義が網羅的に記載されていない場合があります。詳細は出典の調査票を参照してください。

※移動平均は、各年の値の和を年数で除したもの（単純移動平均）です。

対応する「第8期教育振興基本計画」の目標	指標（大項目）	指標（小項目）	備考	出典	「出典」の調査周期	実施前																			
						全国		東京都		東京都品川区地域															
						2024	2023	2024	2023	利根村		大船司		新島村		神津島村		三宅村		御蔵島村		八丈町		青々島村	
		小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の全国学力・学習状況調査（小学校 国語）の平均正答率	2年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、小学校、国語）	毎年																				
		小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の全国学力・学習状況調査（小学校 算数）の平均正答率	2年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、小学校、算数）	毎年																				
		小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の、全国学力・学習状況調査（小学校 国語）の正答率が全国の平均正答数を下回った児童の割合	3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、小学校、国語）	毎年																				
		小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の、全国学力・学習状況調査（小学校 算数）の正答率が全国の平均正答数を下回った児童の割合	3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、小学校、算数）	毎年																				
	↑学力の向上	中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中部第3年生の生徒の全国学力・学習状況調査（中学校 国語）の平均正答率	2年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、中学校、国語）	毎年																				
		中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中部第3年生の生徒の全国学力・学習状況調査（中学校 数学）の平均正答率	2年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、中学校、数学）	毎年																				
		中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中部第3年生の生徒の全国学力・学習状況調査（中学校 英語）の平均正答率	2年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、中学校、英語）	毎年																				
		中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中部第3年生の生徒の、全国学力・学習状況調査（中学校 国語）の正答率が全国の平均正答数を下回った生徒の割合	3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、中学校、国語）	毎年																				
		中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中部第3年生の生徒の、全国学力・学習状況調査（中学校 数学）の正答率が全国の平均正答数を下回った生徒の割合	3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、中学校、数学）	毎年																				
		中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中部第3年生の生徒の、全国学力・学習状況調査（中学校 英語）の正答率が全国の平均正答数を下回った生徒の割合	3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（教科に関する調査、中学校、英語）	毎年																				
		①これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立小学校、義務教育学校前期課程第4学年、第5学年及び第6学年の児童の割合	毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																	
			「社会の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立小学校、義務教育学校前期課程第4学年、第5学年及び第6学年の児童の割合	毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																	
	「算数の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立小学校、義務教育学校前期課程第4学年、第5学年及び第6学年の児童の割合		毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
	「理科の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立小学校、義務教育学校前期課程第4学年、第5学年及び第6学年の児童の割合		毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
	「国語の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程第1学年、第2学年及び第3年生の生徒の割合		毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
	「社会の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程第1学年、第2学年及び第3年生の生徒の割合		毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
	「数学の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程第1学年、第2学年及び第3年生の生徒の割合		毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
	「理科の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程第1学年、第2学年及び第3年生の生徒の割合		毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
	1)確かな学力の育成、幅広い知識・技能の確実な習得	「英語の授業の内容はどのくらい分かりますか。」に対してより分かる「どちらかといえば分かる」と回答した公立中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程第1学年、第2学年及び第3年生の生徒の割合	毎年	東京都「児童生徒の学力向上を図るための調査」（児童生徒調査）	毎年	—	—																		
		「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「英語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「英語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	②「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	③これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	④これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑤これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑥これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑦これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑧これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑨これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑩これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑪これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑫これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑬これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑭これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑮これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑯これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑰これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑱これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
		「算数の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				
	⑲これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
		「数学の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校前期課程、特別支援学校中学校部第3年生の生徒の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、中学校、生徒質問紙）	毎年																				
	⑳これからの社会を生きるために必要な基礎的、基本的な知識・技能の確実な習得	「国語の勉強は好きだに思えば、当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学校、義務教育学校前期課程、特別支援学校小学部第6学年の児童の割合	-全国・東京都：各年の値 ・利根村：3年移動平均	文部科学省「全国学力・学習状況調査」（質問紙調査、小学校、児童質問紙）	毎年																				

[illegible]

[illegible]

教員の資質能力向上に向けた行動チェックリスト

No	分類	自立項目	教員に求められる行動	行動ごとの得点（「1全くできていない」～「5非常にできている」の5段階評価）	Noごとの得点(平均)	頑張りどころ
1	学びに向かう力・人間性等	✓やるべきことの順番をつけて、一人でコツコツと勉強に向かうことができる	・複数の作業で構成されるまとまった課題を提示し、目標達成に向けた作業計画や優先順位づけを児童・生徒自身に考えさせる。課題遂行中には、児童・生徒自身に進捗確認を促し、必要な指導を行う。		#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
			・児童・生徒の作業計画や優先順位づけが効果的・効率的ではない場合に、児童・生徒自身に再検討を促し、納得させる。 －効果・効率性の評価は、各作業の締切、周囲への影響度、作業間の内容的関連等の観点によってなされることを伝える。			
			・各児童・生徒が自身の学習の課題を内省し、自身にとって必要な学習を抽出・整理する機会を日常的に設ける。			
2	学びに向かう力・人間性等	✓自分にあった学び方を知っていて、その学び方が身についている	・各児童・生徒が様々な学び方を試行する中で漸次的に自身に最適な学びを理解していけるように、学び方の制約をかけず、自由に学習させる機会を設けるとともに、学び方の選択肢を提示する。		#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
			・各児童・生徒にあった学び方で学習することを妨げないように、各児童・生徒にあった学び方を教員が理解するとともに、それらの学び方での学習の実現を支援する。			
3	学びに向かう力・人間性等	✓学ぶことが楽しいと思っている。自分で決めることの楽しさ・大切さを知っている	・児童・生徒が学習の目的を理解できるように、児童・生徒自身に考えさせたり、教員の想定を児童・生徒に分かりやすく示す。		#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
			・児童・生徒が面白いと感じる授業を展開する。 －導入部等、授業の中で、雑学等の興味深い知見を紹介する。 －授業の中で、授業内容と児童・生徒の日常生活や現実社会のつながりを強調する。			
			・児童・生徒の自己決定を尊重するとともに、質の高い自己決定に必要な情報や支援を提供する。			
4	学びに向かう力・人間性等	✓自分自身の良いところ、強みについて自信を持っている	・日常的なコミュニケーションや行動観察、学力調査、質問紙等を通じて各児童・生徒の良いところや強みを客観的に把握するとともに、各児童・生徒にそれを伝え、褒める。		#DIV/0!	学校＝家庭＞地域
			・各児童・生徒が自身の良いところや強みについて内省する機会を設ける。			
5	学びに向かう力・人間性等	✓失敗したことを落ち込まず前向きに捉え、次に生かすことができる	・失敗等によって落ち込んでいる児童・生徒を見つけ、話しかけ、ポジティブな表現を多用して励ます。「そもそも失敗は悪いことではない」という考え方を伝える。		#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
			・失敗した児童・生徒に対し、失敗の要因分析をさせるとともに、一緒に考えて考え、今後の具体的な行動を計画させる。			
6	学ぶに向かう力・人間性等	✓毎朝、一人で起きることができる。規則正しい生活ができる	・一人暮らしの毎日の生活について児童・生徒が具体的にイメージできるような授業実践、情報提供を行う。規則正しい生活を送ることの重要性、具体的効果について児童・生徒全体に指導する。		#DIV/0!	家庭＞学校＝地域
			・起床や就寝、通学、食事、入浴、掃除等の規則正しい生活を自律的に営めているか、児童・生徒やその保護者に確認し、うまくいっていない場合には原因を探り、児童・生徒や家庭に対する支援を行う。起立性調節障害等の疾患に起因するケースに対しては、家族や専門家と連携し、対処方針を検討する。			
7	学ぶに向かう力・人間性等	✓こごとという時に、頑張ることができる責任感を持っている	・頑張りきらない児童・生徒に対し、状況の分析を促したり、目的・目標を再確認させたり、他の児童・生徒との協働を促すことで、頑張りきるように動機づける。		#DIV/0!	学校＝家庭＞地域
			・頑張りきった児童・生徒に対し、頑張った内容を具体的に聞き取り、客観的な視点での考察も踏まえ、内発的動機づけを減少させない形で本人の頑張りを挙げて褒める。			
8	学ぶに向かう力・人間性等	✓時間や約束を守ることができる	・児童・生徒全体に対し、時間や約束を守ることの重要性や本人にとっての利点について指導する。		#DIV/0!	家庭＞学校＞地域
			・時間を守らない児童・生徒に対し、その理由を個別に確認するとともに、必要に応じて時間を守ることの重要性と効果的な時間管理の方法を指導する。注意欠如・多動性障害等の精神疾患に起因するケースに対しては、家族や専門家と連携し、対処方針を検討する。			
			・教員と児童・生徒の間の約束又は児童・生徒間の約束を守らない児童・生徒に対し、その理由を個別に確認するとともに、必要に応じて約束を守ることの重要性と具体的な改善方を指導する。注意欠如・多動性障害等の精神疾患に起因するケースに対しては、家族や専門家と連携し、対処方針を検討する。			
9	学びに向かう力・人間性等	✓自分が大切にされてきたことを知っており、日々の「当たり前」に感謝し、自分も周りを大切にできる	・各児童・生徒が、自身を大切に支えてくれる周囲の人や自身の日常生活の基盤を整備・提供している人に気付くように、人間関係を内省し、それを踏まえて周囲の人間関係にどのように貢献できるかを検討する機会を設ける。		0	家庭＞学校＞地域
10	学びに向かう力・人間性等	✓少なくとも自分がされて嫌なことは人にせず、自分がもたらして嬉しいことを人にできる	・他者に対して問題のある言動を行った児童・生徒に対して、指導の際に、自分がされたときの気持ちを推論させる。他者から問題のある言動を受けた児童・生徒に対して、同様の気持ちを示すとともに、他者に対して同様のことをしないように指導する。		#DIV/0!	家庭＞学校＞地域
			・他者から嬉しい言動を受けた児童・生徒に対して、他者に対して同様のことをするように指導する。			
11	思考力・判断力・表現力	✓自分から挨拶できる	・児童・生徒全体に対し、挨拶をすることの重要性や本人及び周囲に与える効果について指導する。		#DIV/0!	地域＞家庭＝学校
			・教員や他の児童・生徒に対して挨拶していない児童・生徒に対し、その理由を個別に確認するとともに、必要に応じて挨拶することの重要性と具体的な改善方を指導する。			
			・児童・生徒から挨拶をされた際には、必ず挨拶を返す。			
12	思考力・判断力・表現力	✓自分から知らない他者に話しかけて、コミュニケーションできる	・学年・学校種の異なる児童・生徒や教員、他校や地域の関係者等、児童・生徒が知らない他者と関わる機会を積極的に創出する。		#DIV/0!	地域＞家庭＝学校
			・児童・生徒が知らない他者と関わるができる場で、児童・生徒に対し、話題を紹介したり励ます等、話しかけることを促す。コミュニケーションが苦手な児童・生徒を早期発見し、その原因を踏まえて支援を行う。コミュニケーション障害等の精神疾患に起因するケースに対しては、家族や専門家と連携し、対処方針を検討する。			
13	思考力・判断力・表現力	✓たくさんの人の前でも自己紹介できる等、自分のことを説明できる	・日常的なコミュニケーションや行動観察、学力調査、テスト、質問紙等を通じて各児童・生徒の特徴を客観的に把握するとともに、各児童・生徒にそれを伝える。		#DIV/0!	学校＞家庭＝地域
			・各児童・生徒が自身のことについて内省する機会を設ける。その際に、様々な観点や領域があることを例示する。			
			・班や学級等の集団において、各児童・生徒が自身のことについて他者に向けて発信する機会を設ける。			
14	思考力・判断力・表現力	✓ふるさと利島の良さと課題を自分なりに話すことができる	・各児童・生徒が利島の良さと課題について考える機会を設ける。その際に、様々な観点や領域があることを示す。		#DIV/0!	学校＝地域＞家庭
			・班や学級等の集団において、各児童・生徒が考えた利島の良さと課題について他者に向けて発信し、話し合う機会を設ける。			
15	思考力・判断力・表現力	✓生活のお金と遊ぶお金を分けるなど、自分でお金の管理ができる	・金融教育を通じ、家計収支の仕組みや金銭管理、家計管理の効果的な方法等を児童・生徒全員に対して指導する。		#DIV/0!	家庭＞学校＞地域
			・自律的な金銭管理を行っているか、児童・生徒やその保護者に確認し、うまくいっていない場合には原因を探り、児童・生徒や家庭に対する支援を行う。			

16	思考力・判断力・表現力	✓ SNSの良さやリスクを理解し、使いこなすことができる	・情報モラル教育を通じ、SNS全般の良さやリスク、各SNSの特徴や使用の留意点について、児童・生徒全員に対して指導する。 ・日常的なコミュニケーションや行動観察、他児童・生徒や他教員、家族との情報共有から、児童・生徒が関与するSNS上の問題を早期に発見し、その実態・原因を把握する。実態把握を踏まえて、必要に応じて、他児童・生徒や家族と連携し対処を行う。	#DIV/0!	家庭＞学校＞地域
17	思考力・判断力・表現力	✓ 意見が違う人の良いところを見つけ、話をよく聞くことができ、同じくらい話すこともできる	・班や学級等の集団において各児童・生徒の意見を出させ、全体で共有し、各意見の内容や特徴について話し合う機会（ディスカッション）を設ける。その際には、互いの良かった点を伝え合うように促す。 ・児童・生徒から出る意見に偏りが見られる場合、教員が異なる意見を意図的に出したり、異なる意見を主張する教材を紹介する。	#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
18	思考力・判断力・表現力	✓ 簡単に人や情報を信じ込まずに、嘘か本当かを見極めることができる。	・日常的に、児童・生徒が浅い理解で盲信していた場合、細部について児童・生徒本人に問答することで、浅い理解であったことを自覚させるとともに、深い理解へと導く。 ・多くの人が語った理解をしやすい事例や権威のある人や情報源であるが誤った情報を発信している事例を意図的に取り上げ、児童・生徒に批判的に検討させる機会を設ける。	#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
19	思考力・判断力・表現力	✓ 困ったときに、その内容を正確に伝え、助けを求めることができる	・児童・生徒から助けを求められた際には、困っている内容を本人に説明させる。また、そのような児童・生徒を放置せず、必ず何らかのネットアクションが決まった状態まで導く。 ・児童・生徒が教員や他の児童・生徒に助けを求める際に、自身で解決できる問題ではないか、助けを求める相手が支援を提供できるか、等の観点からその適切性を評価し、必要に応じて指導を行う。 ・児童・生徒間で相互に助け合うように促す。 一他者に必要な助けを求めなかった児童・生徒に対しては、助けを求めるべきであったことと、その理由（例；回り回って周囲に迷惑をかける）を説明する。 一他者から助けられた児童・生徒に対しては、同様のことを他者に対しても行うように指導する。 一他者から助けを求められたにも関わらず他者を助けなかった児童・生徒に対しては、助けるべき理由（例；困った時に誰も助けてくれない）を説明し、行動変容を促す。	#DIV/0!	学校＝家庭＞地域
20	思考力・判断力・表現力	✓ 「人の好き嫌い」と「考え方の違い」を分けて考えることができる	・社会には様々な考え方を持つ人がいることを具体的事例を紹介しながら児童・生徒に伝える。 ・発言者の人気の有無によって当人の考え方の正しさが決まるわけではないこと、逆に考え方の一致/不一致によって当人を好き/嫌いになるべきではないことを伝え、「人の好き嫌い」と「考え方」の独立性を理解させる。	#DIV/0!	学校＝家庭＞地域
21	思考力・判断力・表現力	✓ 自分は一人じゃないということを理解し、命を大切にする意識を持ち続けている	・各児童・生徒が自身の人間関係について内省する機会を設ける。 ・児童・生徒に対し、教員として児童・生徒を愛し、大切に思っていることを伝える。 ・困難な状況に陥っている児童・生徒に対して、ポジティブな表現を多用して励ますとともに、解決方法を一緒に考えて考える。また、メンタルヘルスの悪化が顕著な場合は、スクールカウンセラーや医師に繋ぎ、連携して対応する。	#DIV/0!	家庭＝学校＝地域
22	思考力・判断力・表現力	✓ 自分の周りや地域を良くするために、考えて行動できる	・学級や学校、地域の理想像や課題について児童・生徒自身を考えさせ、具体的な解決策や各児童・生徒の行動案を考えさせる機会を設ける。 ・効果的でない方策や実現可能性が低い方策を出した児童・生徒に対しては、細部についての回答を通じて再検討を促す。 ・各児童・生徒が自身の行動案を実行に移す際に、環境上の障害を取り除く等、必要な支援を行う。	#DIV/0!	家庭＝学校＝地域
23	知識・技能	✓ 読み・書き・計算など、社会で当然求められることを、行うことができる	・各教科・科目・指導領域等において「社会で当然求められること」の具体的内容を決める。 ・学力調査やテストを通じて、各児童・生徒の各教科等の目標の達成度合いを評価し、達成が遅れている児童・生徒に対して必要な支援を行う。	#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
24	知識・技能	✓ 分からないことが出てきた時は、インターネットや本などを使い、自分で情報を集めて整理ができる	・各教科の授業や指導場面において、児童・生徒が自律的に各媒体を用いて情報収集や整理を行う機会を日常的に設ける。また、児童・生徒が質問してきた際に、自身で調べて解決できると予想される事項については、すぐに回答せず、自身で調べたことを促す。 ・テレビや新聞、書籍・事典、論文、ブログ、SNS等の調べる媒体・情報源の特徴（メリット・デメリット）を児童・生徒に考えさせる機会を設けるとともに、分かりやすく説明する。 ・効果的・効率的な情報収集に有用な情報源（Webサイト等）を整理し、児童・生徒に紹介する。	#DIV/0!	学校＞家庭＞地域
25	知識・技能	✓ 自分自身のストレスの発散法について知っている	・各児童・生徒が自身のストレス状態を適切に把握するための方法・マーカーを検討させる機会を設ける。 ・各児童・生徒が自身のストレスやストレス発散法について内省する機会を設ける。 ・児童・生徒に対し、一般的に効果が認められているストレス発散法を紹介する。	#DIV/0!	学校＝家庭＞地域
26	知識・技能	✓ 自分と異なる色々な特徴を持つ人がいることを知っている	・班や学級等の集団において、各児童・生徒が自身の特徴について他者に向けて発信する機会を設ける。 ・児童・生徒が教職員等の学校関係者やその他の地域住民、他校の児童・生徒や教職員と関わる機会を日常的に設ける。また、社会一般における、性別、年齢、人種、国籍、価値観、障害等の多様な特徴を持つ人の事例を紹介する。	#DIV/0!	学校＞家庭＝地域
27	知識・技能	✓ 正しい性の知識や犯罪・防犯に関する意識を持っている	・各教科等の授業において、生殖や周産期、リプロダクティブ・ヘルス、母子保健等に関する医学的知見や、SOGIやジェンダー等のセクシュアリティに関する知見を紹介し、学力調査やテストを通じて正しい知識を有していることを評価する。 ・日本の法令で定められている犯罪の具体的事項と事例を紹介する。また、具体的な事例を挙げながら、そのような犯罪の加害者・被害者にならないための効果的な方策を児童・生徒に考えさせる機会を設けるとともに、効果が認められている方策を紹介する。	#DIV/0!	学校＝家庭＞地域
28	知識・技能	✓ 自らが健康であるために、自分の食事をすることができたり、洗濯、部屋の整理整頓ができる	・食事に含まれる栄養と健康に関する知識、衣服の種類と洗濯の方法について、児童・生徒全員に対して指導する。学校内での各児童・生徒の机やロッカーの整理・整頓の状況を把握し、うまくいっていない場合には適切な指導を行う。 ・児童・生徒が1人で食事調理や洗濯、部屋の掃除を行っているか、児童・生徒やその保護者に確認し、うまくいっていない場合には原因を探り、児童・生徒や家庭に対する支援を行う。	#DIV/0!	家庭＞学校＞地域

総合スコア

#DIV/0!

※総合スコアは「Noごとの得点(平均)」を「頑張りどころ」における学校の順位によって重みづけし、その和を満点に対する割合の百分率で表したものである

各順位における重みは以下の通り

・(1/2)>(1/3)>(1/6)
・(1/3)=(1/3)=(1/3)
・(1/2)>(1/4)=(1/4)
・(5/12)=(5/12)>(1/6)

※本指標は、教員自らが資質の向上に努められるよう、職層や成長段階に応じて身に付けねばならない力を示しています。なお、現在よりも下位の職層や成長段階で示されている力は、既に身に付いているものとして構成しています。

教育課題	教員に求められる具体的な内容
15分間の対応	・教員自身が15分のチャット上の全項目を身に付けている。 ・児童・生徒が学習卒業時に15分のチャット上の全項目を身に付けられるような指導ができる。→紙本参照
人権教育の推進	・児童・生徒一人一人の人権に配慮した指導を通して、自他の人権大いにかみよする児童・生徒を育成できる。 ・児童・生徒が人権意識を持って正しい人間観と認識をもち、発見や意見交換を事例・よき態度と実践とを育む指導できる。
道徳教育の推進	・児童・生徒に、他者の思いやり、かけがえのない生命や人生の持つ尊厳を育む指導ができる。 ・道徳性や地域性などの道徳性を、児童・生徒自身が考え、議論し、行動にかがみ付けられる指導ができる。 ・児童や学校等と連携し、児童・生徒の心豊かな育ちを促すことができる。
グローバル人材の育成	・児童・生徒に、異文化の文化、価値観を理解し、新しい価値創造と文化の発信に資することができる。 ・コミュニケーション、異文化の理解、国際社会に生きるために必要とされるデジタルの育成を教育を行うことができる。
不登校対応の充実	・児童・生徒にたいして適切な対応・学習方法、豊かな人間関係の育成と支援ができる。 ・不登校の児童・生徒に合わせた授業計画や指導計画を策定でき、個々の状況に応じた適切な声掛けや関わりなど、早期支援に取り組むことができる。 ・児童・生徒本人と直接会う状況を理解し、デジタル技術の活用による学習支援等、その児童・生徒に応じた多様な学びの場を提供するなど、安心感の与えることができる。 ・保護者や関係機関・連携支援機関が必要と求められ、対応の改善を図ることができる。
いじめ防止、自殺予防等の事故・事件の回避	・心身の突然した・早期発見・早期対応、自殺予防、虐待やセクハラ等の早期の把握など、児童・生徒の小きな変化に気づき、適切な支援するための体制的組織的、変容者や関係機関、関係機関等と連携しし適切な指導できる。 ・児童・生徒のSNSを監視を受け取り、適切に支援できる。 ・児童・生徒のSNSを出力し受け取りのSNSに受け取りを育成できる。
安全教育の推進	・安全教育の生活安全、交通安全、災害安全の3領域及び1校における安全教育の目標内で防災・児童・生徒に危険予知・回避する能力と他者が社会に貢献できる資質能力を身に付けられるような指導できる。 ・安全に関する教育活動について、自校の危機管理マニュアル等を参照するとともに、事例・事故等が発生した際、管理職への報告や、教職員間の情報共有を図る迅速かつ的確な対応、対応できる。